

社員のみなさんへ

お部屋探し CAFE

ヘヤギメ!

名古屋 賃貸

TEL 052-433-4545



成功する経営者のための 人事労務管理講座

21

社員の服務規律という起ります。特に、新入社員に大きな損害を与え、身なりの乱れは、その肝心なものはありません。成功する経営者のための人事労務管理の基本であり、円滑な経営の実現と社員の気づきを促す秘訣についてもあります。

社員の服務規律という起ります。特に、新入社員に大きな損害を与え、身なりの乱れは、その肝心なものはありません。成功する経営者のための人事労務管理の基本であり、円滑な経営の実現と社員の気づきを促す秘訣についてもあります。

「小さなこと」こそ即指導

もちろん、会社経営に絡なしの遅刻や直帰。具体的には、度重なる土となりです。このようないってよいでしょう。おいて、「〇〇してはいい服装・身なりの乱れ遅刻や就業時間中の離席な会社は、まじめに働こう。けないこと」は、会社秩序を維持し、社員が互「就業時間中の離席(私生活性を落とす)、その時地が悪く、やがて会社にうるさく思われるのが嫌い気持ちよく働くために用携帯電話など」などの間の会社の損失金額は、嫌気が差し、去っていくだ、指導して逆ギレされる必要ありません。意外と大きなものになります。また、社員の服装も、

実際に会社では、社員がこれらは、そのときは、また、社員の服装も、

人事労務管理において、服務規律ほど会社運営に小ざな(こと)こそ見逃さず、その場で正す。これが、しばしば

社員の服務規律

経営者自身が範を示す

最後に、経営者がその場で社員を正すためには、経営者自身が服務規律に関して、範を示していることが大前提になります。もし、経営者ができていないのに社員を正せば、逆に社員の大きな反発を買ってしまうことになり、経営者の行動を見ていることを忘れないでください。

今回は、働きやすい職場環境の整備について、お伝えします。

【デライトコンサルテイング代表社員 近藤圭伸】